

令和6年2月22日
文 京 区

中部国際空港株式会社が発行するソーシャルボンド
(社会貢献債)の購入について

文京区は、積立基金の運用を通じた社会貢献への取組として、中部国際空港株式会社(以下、「同社」という。)が発行するソーシャルボンド(中部国際空港株式会社第12回社債(一般担保付)、以下「本債券」という)を購入しました。

「ソーシャルボンド」とは、社会的課題の解決に資するプロジェクト(ソーシャルプロジェクト)の資金調達のために発行される債券のことであり、グリーンボンド・サステナビリティボンド等とともに、ESG投資の対象となります。本債券は、ICMA(International Capital Market Association/国際資本市場協会)が定義するソーシャルボンド原則に適合する旨、格付投資情報センター(R&I)からセカンドオピニオンを取得しております。

同社の認識する社会的課題としての基本的インフラの整備のため、「空港事業」において航空保安施設、航空旅客サービス施設及び航空貨物取扱施設の設置・保守・管理を実施しています。また、「交通アクセス施設事業」により交通アクセスを確保することで、あらゆる利用者に対し必要不可欠なサービスを提供しています。「商業事業」では、航空旅客以外にも空港を観光レクリエーション施設として来訪する顧客を呼び込む役割も持っており、空港の魅力向上に寄与し空港事業を支えています。本債券の調達資金はこれらの適格事業に充当される予定です。

文京区は、本債券を始めとしたソーシャルボンド等への投資を継続的に実施することで、今後も社会的責任を果たして参ります。